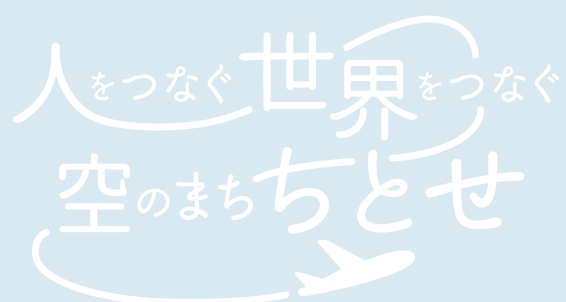


付 属 資 料



千歳市の総合計画の変遷

千歳市総合建設計画

計画期間 昭和38年度～昭和45年度(8か年)

将来人口 69,140人(昭和45年)



空港ビルに1番機着



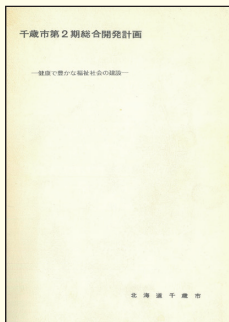
年末風景 友楽通り

千歳市第2期総合開発計画

計画期間 昭和46年度～昭和55年度(10か年)

将来人口 95,000人(昭和55年)

まちづくりの目標 健康で豊かな生活のできる福祉社会の建設



国道36号線



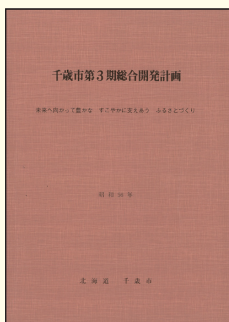
千歳駅

千歳市第3期総合開発計画

計画期間 昭和56年度～平成2年度(10か年)

将来人口 102,250人(平成2年)

副題 未来へ向かって豊かな すこやかに支えあふ ふるさとづくり



まちづくりの目標

1. 豊かな自然と活力に満ちた
未来のあるまち
2. 創造性豊かに生涯をすこやかに
支えあふ快適なまち



市民交通安全大パレード

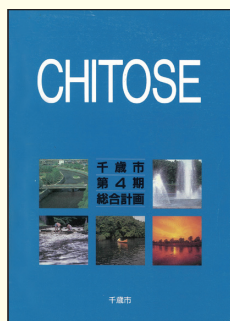
千歳市第4期総合計画

計画期間 平成3年度～平成12年度(10か年)

将来人口

120,000人(21世紀初頭)
100,000人(平成12年)

将来都市像 せせらぎに創造し 世界にはばたく つどいの里



まちづくりの目標

- 1.健康でふれあい豊かな“人間都市・ちとせ”
- 2.水と緑に包まれた“快適都市・ちとせ”
- 3.人間性と個性を培う“教育文化都市・ちとせ”
- 4.創意と活力に満ちた“知的産業都市・ちとせ”
- 5.機能的で安全に暮らせる“生活都市・ちとせ”
- 6.世界にはばたく“交流都市・ちとせ”



新千歳空港ターミナルビル供用開始

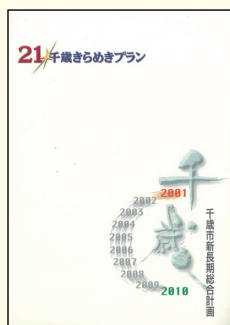
千歳市新長期総合計画

計画期間 平成13年度～平成22年度(10か年)

将来人口 104,000人(平成22年)

サブタイトル 21・千歳きらめきプラン

将来都市像 ひと・まち☆きらり 地球の笑顔が見えるまち 千歳



まちづくりの目標

- 1.心がかよい幸せ感じる都市づくり
- 2.安全で人と地球にやさしい都市づくり
- 3.学びあい心ふれあう都市づくり
- 4.魅力と活力あふれる都市づくり
- 5.参加と連携による都市づくり



市立千歳市民病院開院

千歳市第6期総合計画

計画期間 平成23年度～令和2年度(10か年)

将来人口 95,000人(令和2年)

将来都市像 みんなで生き生き 活力創造都市 ちとせ



まちづくりの目標

- 1.あったかみのある地域福祉のまち
- 2.人と地球にやさしい環境のまち
- 3.安全で安心して暮らせるまち
- 4.学びの意欲と豊かな心を育む
教育文化のまち
- 5.活力ある産業拠点のまち
- 6.都市機能が充実したまち

行政経営の基本目標

市民協働による自主自立の行政経営



人口9万7千人達成記念

分野別の主な個別計画の一覧 (第7期総合計画期間中の個別計画)

基本 目標 区分	個別計画の名称	計画期間	個別計画の概要	所管部署名
基本 目標 1	第4期千歳市地域福祉計画	令和2年度～ 令和6年度	人々が住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるよう、住民などが支え合い、地域をともにつくっていくことのできる「地域共生社会」の実現に向けた計画	保健福祉部 福祉課
	第3次千歳市食育推進計画	令和元年度～ 令和5年度	食育基本法に基づき、食を通じて市民に健康づくり等を総合的かつ継続的に働きかけ、食育への関心を高めるための計画	保健福祉部 健康づくり課
	第2次千歳市健康づくり計画	平成28年度～ 令和4年度	健康増進法等に基づき、市民主体の健康づくり等をライフステージごとに総合的かつ計画的に推進し、健康寿命の延伸を図るための計画	保健福祉部 健康づくり課
	千歳市生きるを支える自殺対策計画	令和元年度～ 令和5年度	自殺対策基本法に基づき、自殺を社会的な問題と捉え、「誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現」を目指すための計画	保健福祉部 健康づくり課
	(仮称)市立千歳市民病院 中期経営計画	令和4年度～ 概ね5年 (予定)	地域の基幹病院として良質な医療水準の維持・向上を図るとともに、健全で持続可能な病院経営を確保するための計画	市民病院事務局 経営戦略室 経営企画課
	千歳市高齢者福祉計画・ 第8期千歳市介護保険事業計画	令和3年度～ 令和5年度	高齢者が可能な限り住み慣れた地域でその有する能力に応じ自立した生活を営むことができるよう、地域包括ケアシステムを深化・推進する計画	保健福祉部 高齢者支援課
	千歳市障がい者計画・ 第6期千歳市障がい福祉計画・ 第2期千歳市障がい児福祉計画	令和3年度～ 令和5年度	障がいのある人もない人も、お互いに人格と個性を尊重し、共に支えあい住み慣れた地域で暮らせる社会の実現を目指す計画	保健福祉部 障がい者支援課
	第2期千歳市子ども・子育て支援 事業計画	令和2年度～ 令和6年度	幼児の教育・保育や地域の子ども・子育て支援事業について、「量の見込み」と「提供体制の確保の内容及びその実施時期」を定める計画	こども福祉部 こども政策課
	第2期千歳市国民健康保険データ ヘルス計画・第3期千歳市国民健康 保険特定健康診査等実施計画	平成30年度～ 令和5年度	特定健康診査の実施やレセプト・健診情報等のデータ分析に基づく、効果的かつ効率的な保健事業を実施するための計画	市民環境部 国保医療課
基本 目標 2	第3次千歳市環境基本計画	令和3年度～ 令和12年度	千歳市環境基本条例に基づき、千歳市の環境の保全及び創造について、総合計画の施策を環境面から総合的・計画的に推進する計画	市民環境部 環境課
	千歳市一般廃棄物処理基本計画	平成28年度～ 令和12年度	家庭及び事業所から排出される廃棄物の発生抑制やリサイクルの推進及び効率的かつ安定的な処理体制の構築など、循環型社会の形成に向けた取組に関する基本的な事項を定めた計画	市民環境部 環境センター 廃棄物管理課

基本 目標 区分	個別計画の名称	計画期間	個別計画の概要	所管部署名
基本 目標 3	千歳市地域防災計画	期間設定無し	災害対策基本法に基づき、自然災害や事故災害から市民の生命等を保護するための予防、応急及び復旧等の災害対策を定めた計画	総務部 危機管理課 【千歳市防災会議】
	千歳市国民保護計画	期間設定無し	国民保護法に基づき、武力攻撃事態等から市民の生命等を保護するための国民保護措置の実施体制、避難及び救援等の措置を定めた計画	総務部 危機管理課 【千歳市国民保護協議会】
	第11次千歳市交通安全計画	令和3年度～ 令和7年度	交通安全対策基本法に基づき、歩行者の安全を確保する「人優先」の交通安全思想の普及とともに、交通事故のない社会を目指す施策を推進するための計画	市民環境部 市民生活課 【千歳市交通安全対策会議】
	千歳市消防整備計画	令和3年度～ 令和12年度	消防施設の整備や消防・救急体制の充実、火災予防への取組など、消防力の強化を図るための指針となる計画	消防本部 総務課
基本 目標 4	千歳市教育振興基本計画	令和3年度～ 令和12年度	教育環境の整備や文化・芸術活動への支援など、未来を担う人づくりを推進するため、教育に関する施策を総合的・体系的に進めていくことを目的とした計画	教育部 企画総務課
	公立大学法人公立千歳科学技術 大学中期目標	平成31年度～ 令和6年度	地方独立行政法人法に基づき、6年間の期間において公立大学法人が達成すべき業務運営に関する目標	企画部 公立大学政策課
	第3次千歳市子どもの読書活動 推進計画	令和3年度～ 令和12年度	子どもの読書活動の推進に関する法律に基づく、千歳市の子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画	教育部 文化施設課
	千歳市アイヌ施策推進地域計画	令和元年度～ 令和5年度	アイヌ文化の保存継承、理解促進、その他アイヌ文化振興に資する施策について、アイヌの方々の意見を聴いて策定し、内閣総理大臣の認定を受けて推進する計画	企画部 主幹(アイヌ政策 推進担当)
基本 目標 5	千歳市森林整備計画	平成30年度～ 令和10年度	森林の有する多面的機能を発揮させるため、適正な森林の整備と保全により健全な森林資源の維持造成を推進する計画	産業振興部 農村整備課
	千歳市農業振興地域整備計画	平成30年度～ 概ね10年	国の指針等に基づき、農業の振興を図るべき地域を明確にし、土地の有効活用を図るため市が定めた計画	産業振興部 農業振興課
	千歳市農業振興計画(第4次)	令和3年度～ 令和12年度	農業・農村の健全な発展を図るため、その方向性と、必要な施策について定めた計画	産業振興部 農業振興課
	地域未来投資促進法 北海道千歳市基本計画	平成29年度～ 令和4年度	地域未来投資促進法の趣旨に鑑み地域活性化を図るため、区域、目標、地域特性など地域経済牽引事業の促進に必要な事項を定めた計画	産業振興部 産業支援室 企業振興課
	第3期千歳市商業振興プラン	令和3年度～ 令和7年度	商業の振興及び中心市街地のにぎわい創出に向けた方針や施策を定めた計画	産業振興部 商業労働課
	千歳市観光振興計画	令和3年度～ 令和7年度	観光振興を図る上での主要課題や基本方針、主要施設等の目指すべき方向を観光事業者等と共有しながら、観光振興を展開する計画	観光スポーツ部 観光課

基本 目標 区分	個別計画の名称	計画期間	個別計画の概要	所管部署名
基本 目標 6	千歳恵庭圏都市計画 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針	令和3年度～令和12年度	都市計画区域毎に北海道が定める都市計画の総合的な方針	企画部 まちづくり推進課 【北海道】
	千歳市第3期都市計画マスタープラン	令和4年度～概ね20年(予定)	都市計画に関わる土地利用の方針、都市施設の整備方針について策定する計画	企画部 まちづくり推進課
	千歳市立地適正化計画	令和4年度～概ね20年(予定)	居住機能や医療・福祉・商業、公共交通等の誘導により、コンパクトなまちづくりと地域交通の再編・連携を図る計画	企画部 まちづくり推進課
	千歳市景観計画	令和3年度～	景観法に基づき、景観形成上重要な公共施設の保全や、整備の方針、景観形成に関わる基準等を定めた計画	企画部 まちづくり推進課
	千歳市耐震改修促進計画	平成29年度～令和3年度	今後予想される大規模地震による建築物の倒壊等の被害から、市民の生命及び財産を保護するために、既存建築物の耐震性の向上を図る計画	建設部 建築課
	千歳市住宅マスタープラン(改訂版)	平成24年度～令和3年度	公共と民間が連携し、高齢者が安心して暮らせる住まいづくりや活力あるまちなかの住まいづくり、誰もが住みたくくなるような住まいづくりを目指す計画	建設部 主幹(建築政策担当)
	千歳市住生活基本計画	令和4年度～令和13年度(予定)	高齢者や子育て世帯など誰もが安全に安心して暮らせる住まいづくりを目指す計画	建設部 主幹(建築政策担当)
	千歳市公営住宅等長寿命化計画	平成25年度～令和4年度	公営住宅を将来にわたり長く良好に使用できるよう、ライフサイクルコストの削減を目的に、長寿命化に資する予防保全的な管理や改善を示す計画	建設部 市営住宅課
	千歳・苫小牧地方拠点都市地域基本計画	平成28年度～概ね10年	地方拠点法に基づき、新千歳空港を核とし、構成市町が一体となって高次都市機能・産業機能等の集積を促進することにより、地方拠点都市地域形成を図る計画	企画部 企画課 【千歳・苫小牧地方拠点都市地域整備推進協議会】
	千歳市交通戦略プラン Part1(千歳市地域公共交通網形成計画)	平成28年度～令和7年度	持続可能な公共交通網の形成・維持に向けた基本的な方針や、目標及びその実現に向けた事業などを定めたマスタープランとなる計画	企画部 主幹(交通政策担当)
	千歳市交通戦略プラン Part2(千歳市地域公共交通再編実施計画)	平成28年度～令和7年度	地域公共交通を運行する事業者やダイヤなど具体的な運行内容を定めた計画	企画部 主幹(交通政策担当)
	千歳市道路施設維持修繕計画	令和2年度～令和11年度	老朽化の進む舗装や街路灯などの道路施設について、定期的な点検と診断結果に基づく計画的な整備や更新を推進する計画	建設部 道路建設課
	千歳市橋梁長寿命化修繕計画	平成26年度～令和5年度	老朽化の進む橋梁について、定期的な点検と診断結果に基づく計画的な修繕を推進する計画	建設部 道路建設課
	千歳市橋梁耐震補強計画	平成26年度～令和5年度	大規模地震時の交通ネットワークを効率的に確保するため、効果的に耐震化を推進する計画	建設部 道路建設課
	千歳駅周辺交通バリアフリー基本構想	平成14年度～	JR千歳駅周辺の公共施設や商業施設などに向かう高齢者や障がい者等の安全かつ円滑な移動を確保するために必要な道路などの特定事業を定めた計画	建設部 事業庶務課
	千歳市緑の基本計画	平成18年度～令和7年度	都市計画区域内の公園や河川などの緑地の適正な保全と緑化に関する施策を総合的かつ計画的に実施するため、緑づくりや配置など緑に関する総合的な方針を定めた計画	建設部 都市整備課

基本 目標 区分	個別計画の名称	計画期間	個別計画の概要	所管部署名
基本 目標 6	千歳市公園施設等更新計画	平成30年度～ 令和9年度	都市公園において、公園利用者の安全確保、施設の機能保全やライフサイクルコストの縮減を図るため、大規模な修繕や更新などの整備方針を定めた計画	建設部 都市整備課
	(仮称)千歳市水道事業・下水道事業経営計画	令和4年度～ 令和13年度 (予定)	水道・下水道事業が、将来にわたって安定的に事業を継続していくための中長期的な経営の基本計画	水道局 経営管理課
	千歳市水道ビジョン	平成28年度～ 令和7年度	施設更新、維持修繕、災害対策など、「安全・強靱・持続」の観点で目標となる将来像とその実現方策を長期的視点に立って、戦略的に取り組むことを推進する計画	水道局 水道整備課
	千歳市水道事業計画第6期拡張事業(変更)	平成17年度～ 令和4年度	水道法に基づき、事業計画の確実性や合理性、施設基準への適合、供給条件の要件などを定める計画	水道局 水道整備課
	千歳市公共下水道基本計画	令和3年度～ 令和12年度	まちの発展と快適な生活環境の実現に向けて、計画的かつ効果的な下水道の整備拡充を図る計画	水道局 下水道整備課
基本 目標 7	市民協働行動計画	単年度	みんなで進める千歳のまちづくり条例に基づき、協働事業や市民参加手続などの実績と取組概要を毎年度行動計画としてまとめ、市民協働によるまちづくりを推進する計画	企画部 市民協働推進課
	第3次ちとせ男女共同参画推進プラン	平成29年度～ 令和8年度	男女共同参画社会基本法第9条に規定される地方公共団体の責務を果たすとともに、より主体的に地域や職場など、多くの市民と協働しながら課題に取り組み、事業を推進する計画	企画部 市民協働推進課
	千歳市行政改革基本方針 (業務改革・定数管理)	令和2年度～ 令和4年度	「行政サービスのアウトソーシングの推進」及び「ICT等を活用した業務の見直し」を中心とした行政改革の重点推進項目を定めた計画	総務部 行政管理課
	千歳市人材育成基本方針	期間設定無し	千歳市職員の人材育成の指針として、取り組むべき方策と方向性を明らかにするための基本方針	総務部 職員課
	千歳市本庁舎周辺再整備基本計画	平成29年度～	本庁舎周辺地区における公共施設等の機能集約・分散及び施設の配置展開など当該地区の機能整備充実と高度な土地利用を推進する計画	企画部 企画課
	さっぽろ連携中枢都市圏ビジョン	平成31年度～ 令和5年度	札幌市を核とした圏域市町村の密接な連携と役割分担の下、経済成長のけん引、高次の都市機能の集積強化、生活関連機能サービスの向上の取組を推進する計画	企画部 企画課 【さっぽろ連携中枢都市圏】
	千歳市・恵庭市連携施策推進計画	令和元年度～	千歳市と恵庭市の両市が相互に有益な協力関係を強化し、最小の経費で最大の効果を挙げるため、連携施策の充実拡大に向けた取組を推進する計画	企画部 企画課
	千歳市シティセールス戦略プラン	令和3年度～ 令和7年度	シティセールスを推進するための体制づくり・基盤づくりや、千歳ブランドの育成・発信を戦略的に、「選ばれるまち」を目指すための情報戦略計画	企画部 主幹(政策推進担当)
	(仮称)第2次千歳市財政標準化計画	令和3年度～ 令和12年度	より強固で持続可能な財政基盤の確立を目指し、財政運営の目標像と達成に向けた道筋を示す計画	総務部 財政課
	千歳市公共施設等総合管理計画	平成29年度～ 令和28年度	市民が安全・安心して利用できる公共施設を将来にわたり持続的に提供するため、長期的な視点に基づき公共施設等の総合的かつ計画的な管理を図る計画	総務部 財政課

【その他の計画】

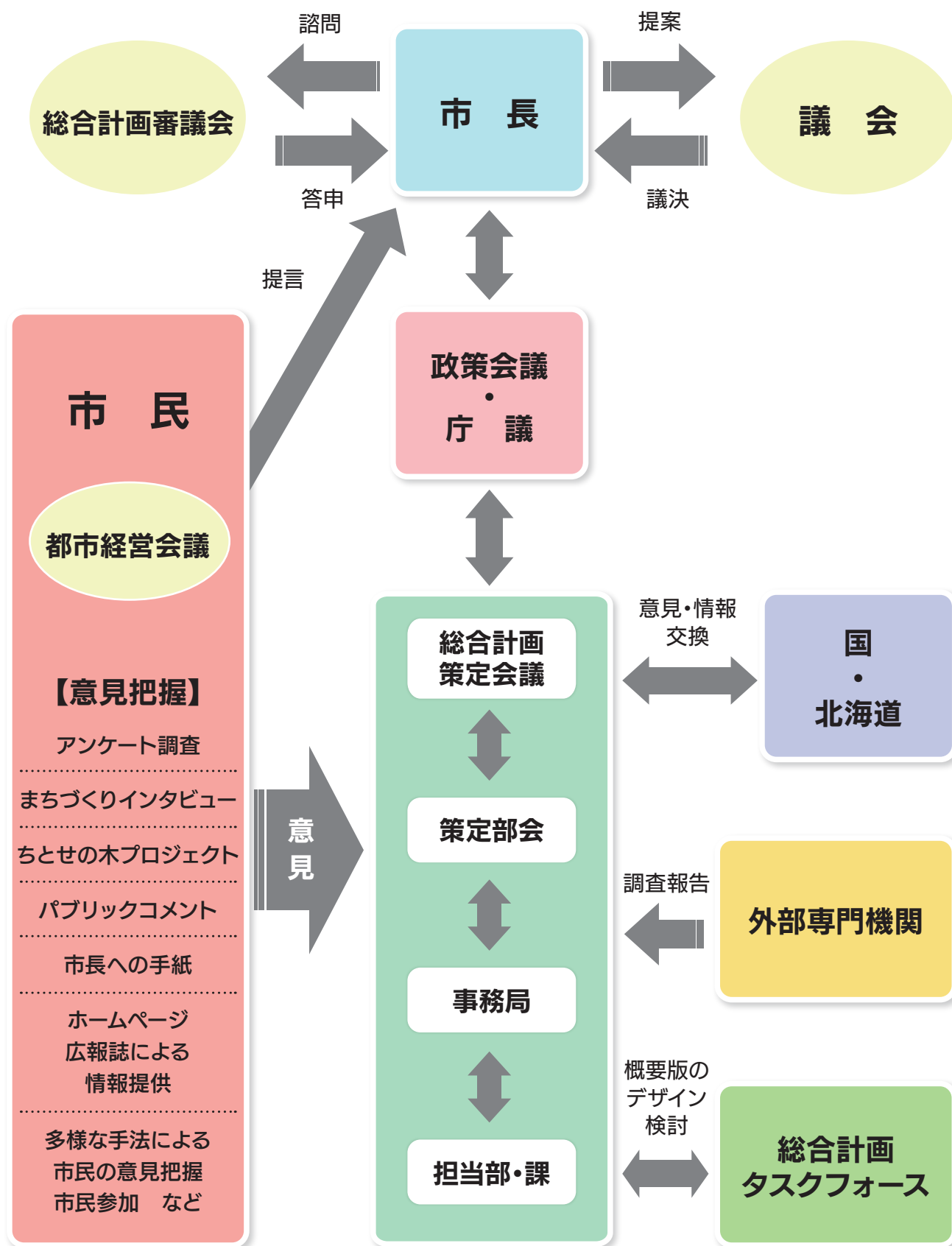
計画の名称	計画期間	計画の概要	所管部署名
千歳市強靱化計画	令和3年度～ 令和7年度	市民の生命と財産を守り、経済社会活動を安全に営むことができるまちづくりに向けて、地域の特性に合わせた国土強靱化の取組を推進する計画	企画部 企画課

千歳市第7期総合計画の策定経過

年 月 日	事 項
平成30年 4月 1日	第7期総合計画の策定作業を開始
6月 10日	市長への手紙(テーマ:新しい総合計画)を実施
8月 21日	第7期総合計画策定方針を決定
9月 12日	市民まちづくりアンケートを実施 アンケート対象者から都市経営会議委員を募集
9月 13日	市議会総務文教常任委員会に策定方針の概要を報告
10月	中高生まちづくりアンケートを実施
11月	大学生等まちづくりアンケートを実施 まちづくり団体アンケートを実施
11月 28日	市議会総務文教常任委員会に「千歳市総合計画条例(案)」の概要を報告
12月 3日	第4回定例市議会に「千歳市総合計画条例」を議案提出
12月	定住促進アンケートを実施 東京千歳会まちづくりアンケートを実施
平成31年 2月 17日	都市経営会議を設置 (15回開催〈オリエンテーション1回を含む〉)
	 都市経営会議
2月 27日	都市経営会議に「これからのまちづくりの課題と目標」を諮問
3月 8日	第1回定例市議会において「千歳市総合計画条例」を議決(原案可決)
4月 18日	市議会総務文教常任委員会に市民まちづくりアンケートの概要を報告
令和元年 5月 10日	千歳市まちづくり白書を作成
5月 24日	庁内に総合計画策定会議を設置
	 総合計画策定会議

年月日	事 項
令和元年 5月 30日 7月	市議会総務文教常任委員会にまちづくり白書の概要を報告 まちづくりインタビューを実施、ちとせの木プロジェクトを実施 まちづくりインタビュー ちとせの木プロジェクト
10月 30日	都市経営会議から市長へ提言書の提出
11月 5日	庁内に策定部会を設置
12月 3日	市議会総務文教常任委員会に計画策定状況と都市経営会議からの提言の概要を報告
令和2年 3月 3日	市議会総務文教常任委員会に第7期総合計画基本構想素案骨子の概要を報告
3月 11日	市議会第7期総合計画調査特別委員会の設置(14回開催) 第7期総合計画調査特別委員会
5月 14日	千歳市第7期総合計画基本構想原案を決定
5月 18日	市議会第7期総合計画調査特別委員会に第7期総合計画基本構想原案の概要を報告
6月 25日	総合計画審議会を設置 (全体会議5回 専門部会9回開催) 総合計画審議会に「第7期総合計画基本構想原案」を諮問 総合計画審議会
7月 10日	パブリックコメントを実施
10月 12日	千歳市第7期総合計画実施計画素案を決定
10月 21日	総合計画審議会から市長へ第7期総合計画基本構想原案を答申
11月 30日	第4回定例会市議会に「千歳市第7期総合計画基本構想」を議案提出
12月 11日	第4回定例会市議会において「千歳市第7期総合計画基本構想」を議決(原案可決)

千歳市第7期総合計画の策定体制図



市民参加

(1) ちとせの木プロジェクト

より多くの市民の皆さんの意見を把握し計画に取り入れていくことを目的として、「10年後の千歳」や「おすすめしたいまちの魅力」などをテーマに、花やりんごの形の「ふせん」を用いた意見募集を実施しました。



【実施結果について】



千歳市役所第2庁舎入口

実施期間：令和元年7月22日(月)から
令和元年8月2日(金)まで
いただいたご意見：54件

千歳市総合福祉センター受付前

実施期間：令和元年8月5日(月)から
令和元年8月16日(金)まで
いただいたご意見：29件

【市民の皆さんからいただいた意見】

「10年後の千歳について」

- ・「福祉にやさしいまちにしてほしい」
- ・「健康者もしょうがい者もみんな楽しくすごせるまちにしたい!」
- ・「しぜんゆたかでいてほしい」、「自ぜんがいっぱいの町!」にしたい」
- ・「いじめがない学校がいいな」、「きゅうしょくをおいしくしてください」
- ・「車がなくても移動手段にこまらない街になってほしい」
- ・「男女かんけいなくなかよくくらす」まちにしたい

「おすすめしたいまちの魅力について」

- ・「水道水がおいしい!みなさん親切です!!」
- ・「子供の支援がじゅうじつしてます」
- ・「札幌まで30分。東京まで90分。抜群の交通アクセス!」
- ・「千歳の卵は道内生産量1位!千歳バーガーもおいしいです!」
- ・「青葉公園でのランニングはサイコー!」
- ・「『千歳(せんさい)』っていう名前そのものが素敵!市民の笑顔と幸せが千歳(せんさい)まで続くまちであって欲しい」

市民参加

(2) アンケート調査

まちづくりに対する評価や意向を把握するため、18歳以上の市民3,000名や学生、団体などを対象にアンケート調査を実施しました。

①千歳市民まちづくりアンケート

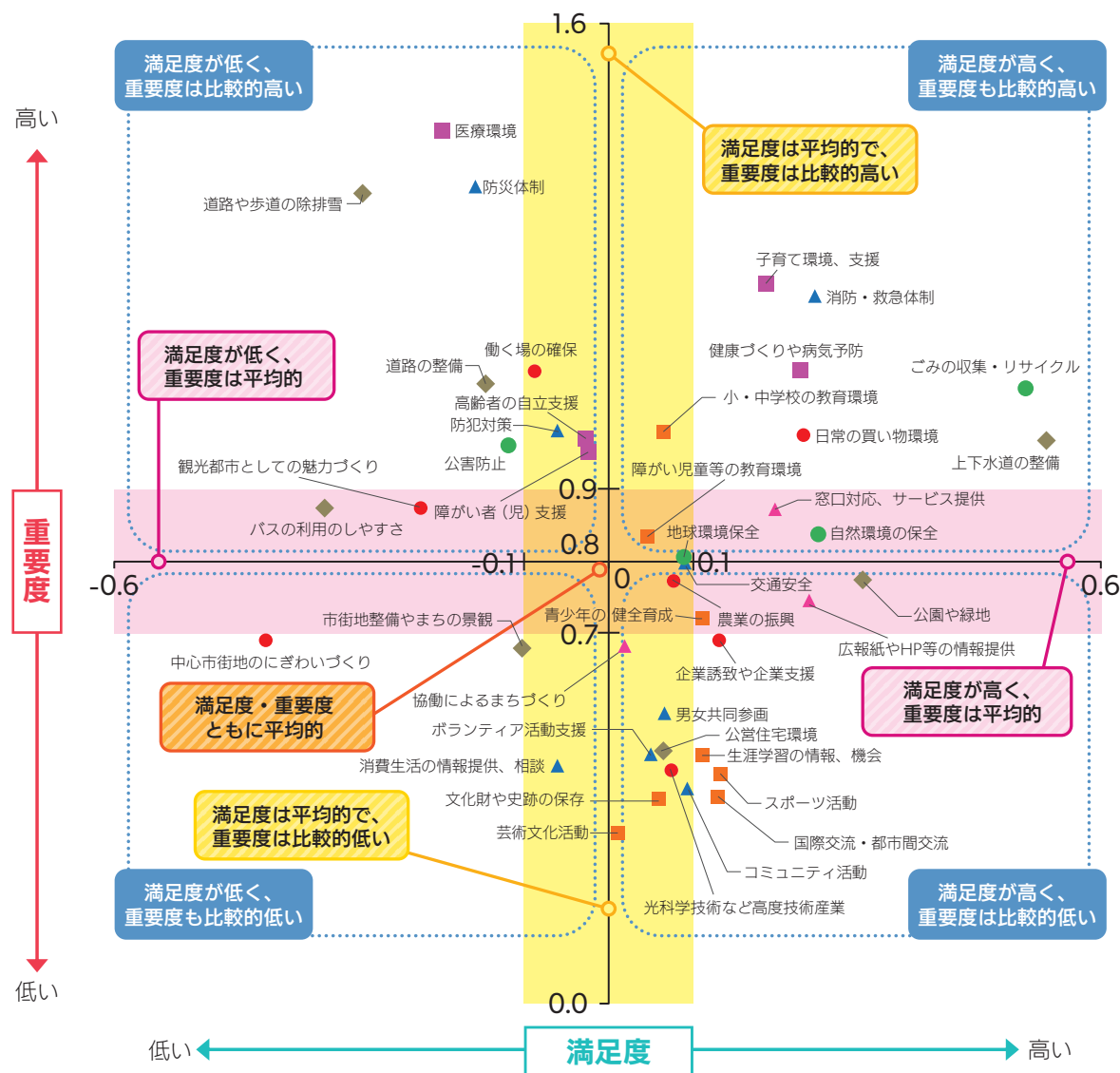
調査対象 千歳市に在住する18歳以上の男女

調査状況 〈配付数〉3,000 票 〈回収数〉851 票 (郵送 743 票、web108 票)
〈回収率〉28.4%

調査期間 平成30年9月

<要素分析(CSポートフォリオ)>

比較的重要度が高く、満足度が高いものとして「子育ての環境や支援」「消防・救急体制」「ごみの収集・リサイクル」などがあります。一方、比較的重要度が高く、満足度が低い項目として、「病院・診療所などの医療環境」「自然災害などに対する防災体制」「道路や歩道の除排雪」などがみられます。



②千歳市大学生等まちづくりアンケート

- 調査対象** 千歳市内の大学(千歳科学技術大学、北海道千歳リハビリテーション大学)、
専門学校(日本航空専門学校)に通う学生
- 調査状況** 〈配付数〉約1,740票 〈回収数〉1,376票
- 調査期間** 平成30年11月中旬～12月上旬

③千歳市中高生まちづくりアンケート

- 調査対象** 千歳市内の中学校(9校)、高等学校(2校)に通う2年生
- 調査状況** 中学生〈配付数〉約870票 〈回収数〉779票
高校生〈配付数〉約520票 〈回収数〉496票
合計〈配付数〉約1,390票 〈回収数〉1,275票
- 調査期間** 平成30年10月下旬～11月中旬

④千歳市まちづくり団体アンケート

- 調査対象** 町内会や福祉団体など、千歳市内で活動する各種団体
- 調査状況** 〈配付数〉305票 〈回収数〉238票(郵送224票、web14票)
〈回収率〉78.0%
- 調査期間** 平成30年11月中旬～12月上旬

⑤東京千歳会まちづくりアンケート

- 調査対象** 市外に居住する東京千歳会メール会員
- 調査状況** 〈配付数〉160票 〈回収数〉61票 〈回収率〉38.1%
- 調査期間** 平成30年12月下旬～平成31年1月中旬

(3)パブリックコメント

令和2年7月10日から8月10日まで、市内公共施設で実施したパブリックコメントでは、ごみの分別やバスの利用制度など、全部で16件の意見が提出されました。

<意見の取扱い>

- ・今後の参考とするもの 14件
- ・意見として伺ったもの(案件に直接関係がないため) 2件

市民参加

(4)まちづくりインタビュー

アンケート結果では把握しきれなかった内容等について、より詳細に調査するため、令和元年7月から9月にかけて、学生や子育て世代、高齢者など、9つのグループを対象に直接話を伺う「まちづくりインタビュー」を実施しました。インタビューで出た意見の一部を紹介します。

インタビュー 1

公立千歳科学技術大学生の皆さん

参加人数:6名(全員市外出身、うち3名が市内に居住)



Q.千歳を売り込むにはどうしたらいいと思うか

・千歳市では様々なイベントをやっている。楽しそうだな、行きたいと思うイベントがあっても知るのが直前なので参加するのが難しいし、参加した時も参加者が少ないように感じる。ホテルに宿泊している人にも、イベントを知らせて来てもらうようにしたら良いと思う。

インタビュー 2

北海道千歳リハビリテーション大学生の皆さん

参加人数:8名(全員市外出身、市内に居住)



Q.千歳の住み心地について

・札幌に近いので、「札幌と比べて」不便と感ずることがある。
・千歳は住みやすい。洋服はサイズが大きいので札幌まで行くが、買い物も概ね市内で済ませられる。朝日町はランニングしやすい公園があるし、河川敷もあって走りやすい。気軽に運動できるところが良い。

インタビュー 3

日本航空専門学校生の皆さん

参加人数:9名(全員市外出身、市内に居住)



Q.千歳でアピールしたらいいと思うことやものについて

・涼しさが強みだと思うので、避暑地としてアピールしてはどうか。
・自然、空港、自衛隊があること。
・公園や建物が規模が大きくて、開放感がある。自然に囲まれ、キツネ、シカ、タヌキなどの野生の動物もいる。

インタビュー 4

子育て世代の皆さん

参加人数:10名(子育て関係の市民会議委員)



Q.子育てをするうえで、良いと感じるところ・住みづらいと感じるところ・もっとこうしたらいいと思うことについて

・公園の東屋や遊具などが老朽化している。公園は多いが、修繕が必要な遊具が多い。長く使える遊具を設置してほしい。
・不妊治療にかかる費用の助成など、支援に力を入れてほしい。

インタビュー 5

中心市街地で活動している若い皆さん

参加人数:5名(千歳市出身1名、市外出身4名)



Q.千歳市を開業の場、働く場として選んだきっかけは何か

- ・飛行機が好きであることが理由の1つ。千歳に住む前から、空港にも行っていた。建物重視で今の店舗を決めた。
- ・子どもが多いまちというところに、可能性を感じた。若いパワーを感じる。

インタビュー 6

自衛隊の皆さん

参加人数:7名(全員市外出身、市内に居住)



Q.退職後に千歳市への定住の可能性はあるか、その場合の条件はあるか

- ・子育て分野のまちづくりの取組は聞かすが、高齢者を対象としたまちづくりの取組はあまり聞かない。高齢者にとって、住みやすいまちづくりを進めてほしい。
- ・夏が涼しいのは良いが、高齢者になった時の事を考えると厳しい。仕事があるかどうかにも気になる。

インタビュー 7

高齢者の皆さん

参加人数:12名



Q.千歳の住み心地について

- ・バスがたくさん通っているので便利だと思う。
- ・2018年の地震の際には、臨時の避難場所として町内会館を利用した。町内会で軽トラを出し、拡声機で呼びかけ、毛布は市に借りて、3~4人が町内会館に避難した。指定避難所はコミセンだが、遠い。要支援者の方が避難するなど、一時避難場所に指定してほしいと市に要望している。

インタビュー 8

市外から通勤している市内企業従業員の皆さん

参加人数:6名(全員市外に居住)



Q.千歳は、暮らしの場として考えるとどうか

- ・小さい時から千歳を好きになってもらえる取組などをするのも良いと思う。若い人が千歳に戻ってくれるようなまちづくりが大事だと思う。Uターンされないまちは高齢化する。
- ・千歳は、乳幼児の医療費助成の所得制限がないのは良い。

インタビュー 9

市内企業に勤務する外国人従業員の皆さん

参加人数:6名(来日して約1年、フィリピン国籍)



Q.千歳市での生活について

- ・鉄道で札幌に行く時に、バスの乗り方が分からない。行きたいところに、バスでどのように行くのかが分からない。
- ・全体的に、英語表記が少ないので増やしてほしい。外食時もメニューに英語表記がないと、料理の写真で判断し、指で差して注文する。

都市経営会議

設置について

市民の手による目標づくりに取り組むため、24名の公募市民で構成する都市経営会議を平成31年2月に設置しました。

令和元年10月には、都市経営会議から、市長へ提言書が提出されました。

提言書は、「人口増加が続く活気あふれるまちづくりに向けて」との副題がつけられ、観光や防災、自然環境や情報発信等をテーマとする11の提言で構成されています。



諮問テーマ

「私たちが目指すまちづくり ～これからのまちづくりの課題と目標～」

委員名簿 委員数24名

座長：橋本 峰宏

副座長：鈴木 毅裕 大高 考雄 榎本 紀允 中村 秀子

産業部会
部会長 鈴木 毅裕
伊藤 政枝
浦 時雄
菊池 哲郎
高木 猛雄
村田 岳史

安全安心・環境部会
部会長 大高 考雄
伊藤 文泰
越智 伊素子
高口 慎太郎
佐藤 知子
末村 恭子

都市づくり部会
部会長 榎本 紀允
市村 一郎
小笠原 航
小野寺 真澄
菊地 弘
橋本 峰宏

福祉・教育部会
部会長 中村 秀子
大寺 勉
熊木 史幸
谷口 聖
林 みよ子

元沢 季子

※転居による途中辞退

各部会が選んだテーマ

産業部会	①観光発展のために ②人・生活を支える千歳の農林業 ③企業誘致・産業発展に向けて
------	--

都市づくり部会	①都市基盤の整備 ②中心市街地の活性化 ③住宅地対策
---------	----------------------------------

安全安心・環境部会	①防災・災害に強いまちづくり ②長都駅周辺の防犯と交通安全に対する取組強化 ③千歳市の自然環境の保全について
-----------	--

福祉・教育部会	①人材の育成・活用 ②連携 ③情報発信
---------	---------------------------

提言内容

提言1	「観る・食べる・泊まる」ことを身近にし、通過点ではなく「楽しめるまち・千歳」をめざしましょう	1	千歳市の魅力を効果的に発信し、市内への誘客と滞在を促しましょう。
		2	今ある観光資源をもっと楽しみやすく、使いやすくしましょう。
		3	多様なニーズをふまえ、人の集まるスポットを増やしましょう。
提言2	「作る」だけではなく、情報発信をして、「食す・楽しむ・学ぶ」ことのできる農林業にしましょう	1	千歳の農業・林業をイメージづけるための情報を、もっともっと広めましょう。
		2	農業・林業を観光資源としてとらえ、「食す・楽しむ・学ぶ」ことができるように発展させましょう。
		3	千歳市内で「作る」から「造る」、そして「食べる」まで楽しめるようにしましょう。
提言3	地の利を生かし、多様な企業を誘致することに努め、同時に、産業の種をまいて、未来の企業づくりをめざしましょう	1	千歳の強みを生かした企業誘致を進めるとともに、千歳の産業の特色づくりを進めましょう。
		2	千歳へ進出した企業とのパートナーシップを深めて産業活動を支援しましょう。
		3	長期的な展望を持ちながら千歳独自の、自立性の高い産業を育てましょう。
提言4	胆振東部地震の経験を生かした、より災害に強いまちづくりをめざしましょう	1	地域の災害対応能力を高めるために、町内会とともに防災活動の活性化に取り組みましょう。
		2	千歳市防災学習交流センター「そなえーる」をもっと活用して、市民の防災に対する意識を強めましょう。
		3	防災の観点から、公立千歳科学技術大学との連携を深めましょう。
		4	海外からの来訪者、居住者のことも考え、国際化に対応した防災対策を進めましょう。
提言5	人口増加が続く長都駅周辺の安全確保や交通網の整備を推進しましょう	1	人口が増加している長都駅周辺をより安全で安心できるエリアにしましょう。
		2	JR千歳線の増便により生じる影響をふまえ、長都駅周辺の交通環境を見直しましょう。
提言6	恵まれた自然環境の保全に引き続き取り組み、子どもや孫の代まで残しましょう	1	千歳の“おいしい水”を来訪者にアピールするとともに、地域の活性化に生かしましょう。
		2	千歳の“おいしい水”を育んでいる広大な自然環境を守り続けましょう。
		3	北海道らしい景観を守りながら、千歳らしい景観づくりを進めましょう。
提言7	市街地の立地や既存の施設などを生かし、観光客も市民も楽しめ、にぎわう“まちなか”にしましょう	1	空港のにぎわいが中心市街地でもみられるよう、“まちなか”で楽しめることを増やしましょう。
		2	市民も観光客も日常的に楽しめる「人のたまり場」を“まちなか”につくりましょう。
		3	おもてなしの気持ちが伝わる工夫とともに、一年を通して「まちあるき」が楽しいと思われる環境をつくりましょう。
		4	“まちなか”のにぎわいづくりに向け、起業する人たちを応援しましょう。
提言8	インフラや交通網も含め居住環境において、住民の安心・安全、快適性、利便性、公平性の向上をめざしましょう	1	市民がいつまでも安心して生活できるよう、住環境の向上をめざしましょう。
		2	自然災害や住宅街への野生動物の侵入による被害を未然に防ぐとともに、市民一人一人の災害対応能力を高めましょう。
		3	災害時の避難経路の確保や、誰もが快適に利用できる交通網を整備しましょう。
提言9	子どもから大人まで、福祉教育に接する機会を増やし、豊かな人間性を育みましょう	1	福祉の心や知識を子ども達に広め、豊かな人間性を育みましょう。
		2	持続した福祉教育を進めるため、人材の確保、育成に取り組みましょう。
提言10	市民一人一人の知識、経験、特性を生かし、地域に貢献できる活動を促し、広げていきましょう	1	福祉や教育など、市民団体の活動がより充実するような、活動拠点を整備しましょう。
		2	転入者や高齢者などが持つ様々な知識や技術を、地域づくりに生かしましょう。
提言11	市民同士がつながり、必要な情報が必要な人に届くようにしましょう	1	必要な人に必要な情報が伝わるよう、多様な情報発信環境を整備しましょう。
		2	目や耳から情報を得ることが難しい人たちに、正しく情報を伝える手段を普及させましょう。



総合計画審議会

計画の策定について調査・審議することを目的とし、有識者や関係機関から推薦をいただいた35名を委員とする総合計画審議会を令和2年6月に設置しました。

令和2年10月には、市長に対し答申されました。

委員名簿 委員数35名

会 長：川瀬 正明

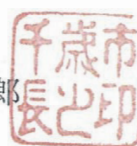
副会長：浜 一穂

所属専門部会	氏名	推薦依頼団体
保健福祉医療部会	部会長 坂本 孝志	一般社団法人千歳医師会
	副部会長 兼平 尚子	千歳市子ども・子育て会議
	委員 伊東 ミツ子	千歳身体障害者福祉協会
	〃 佐藤 貞	千歳市民生委員児童委員連絡協議会
	〃 村上 松夫	千歳市老人クラブ連合会
	〃 力示 武文	社会福祉法人千歳市社会福祉協議会
生活環境部会	部会長 佐久間 裕也	公益財団法人ちとせ環境と緑の財団
	副部会長 斉藤 正志	ちとせエコロジー市民会議
	委員 岡 昭雄	公益社団法人隊友会千歳支部
	〃 藤澤 宏	北海道札幌方面千歳警察署
	〃 向田 健太郎	環境省北海道地方環境事務所
	〃 山口 満	千歳市防災マスターリーダー会
教育文化部会	部会長 國政 平	千歳市文化団体連絡協議会
	副部会長 街道 美恵	千歳市PTA連合会
	委員 川瀬 正明	公立大学法人公立千歳科学技術大学
	〃 西本 隆史	公益財団法人千歳市体育協会
	〃 浜 一穂	みんなで、ひと・まちづくり委員会
	〃 蓬田 恒春	千歳市社会教育委員の会議
産業観光部会	部会長 石川 勇人	千歳商工会議所
	副部会長 藤本 誠司	千歳市商店街振興組合連合会
	委員 太田 康裕	千歳の観光を考える会
	〃 鐘下 富一	道央農業協同組合
	〃 佐藤 学	厚生労働省北海道労働局千歳公共職業安定所
	〃 立田 京平	千歳工業クラブ
都市整備部会	部会長 中村 敬臣	千歳相互観光バス株式会社
	副部会長 正木 孝治	北海道開発局札幌開発建設部千歳川河川事務所
	委員 荃津 俊爾	千歳市環境整備事業協同組合
	〃 野田 政志	北海道空知総合振興局札幌建設管理部千歳出張所
	〃 古林 正司	北海道旅客鉄道株式会社
	〃 山本 貴之	北海道エアポート株式会社
総合調整部会	部会長 沼田 常好	千歳市町内会連合会
	副部会長 小林 美樹	ちとせ・まち魅力検定実行委員会
	委員 阿部 貞枝	千歳市女性団体協議会
	〃 曙 嘉輝	一般社団法人千歳青年会議所
	〃 芝 敬雄	公益社団法人自衛隊家族会千歳支部

千 総 計 第 23 号
令和 2 年 6 月 25 日

千歳市総合計画審議会
会長 川瀬 正明 様

千歳市長 山口 幸太郎



千歳市第 7 期総合計画基本構想原案について（諮問）

多様な意見や価値観を受け入れながら、全ての市民にとって住み
良く、安全で安心でき、将来にわたり人口増加が続く活気あふれる
まちづくりに向けた指針となる「千歳市第 7 期総合計画基本構想原
案」を別冊のとおり取りまとめたので、千歳市総合計画条例第 4 条
の規定により、貴審議会に諮問します。



令和2年10月21日

千歳市長 山口 幸太郎 様

千歳市総合計画審議会
会長 川瀬 正明



千歳市第7期総合計画基本構想原案について（答申）

令和2年6月25日千総計第23号により本審議会に諮問された「千歳市第7期総合計画基本構想原案」について、全体会議及び6つの専門部会において慎重に審議を重ねた結果、次のとおり取りまとめたので、意見を付して答申します。

記

1 目指す都市像

目指す都市像として掲げた基本理念や将来都市像、人口の将来展望等は、いずれも妥当である。

全国的に人口減少が進む中、まちの勢いや活力を維持し、目標とする“10万人のまち”を実現するためには、市民一人ひとりが幸せを感じ、まちに誇りを持つとともに、市民や企業、団体、行政が互いにつながり支え合うことが必要であり、人口増加が続く活気あふれるまちづくりに向け、将来都市像である「人をつなぐ 世界をつなぐ 空のまち ちとせ」の実現に努められたい。

2 まちづくりの基本目標及び展開方針

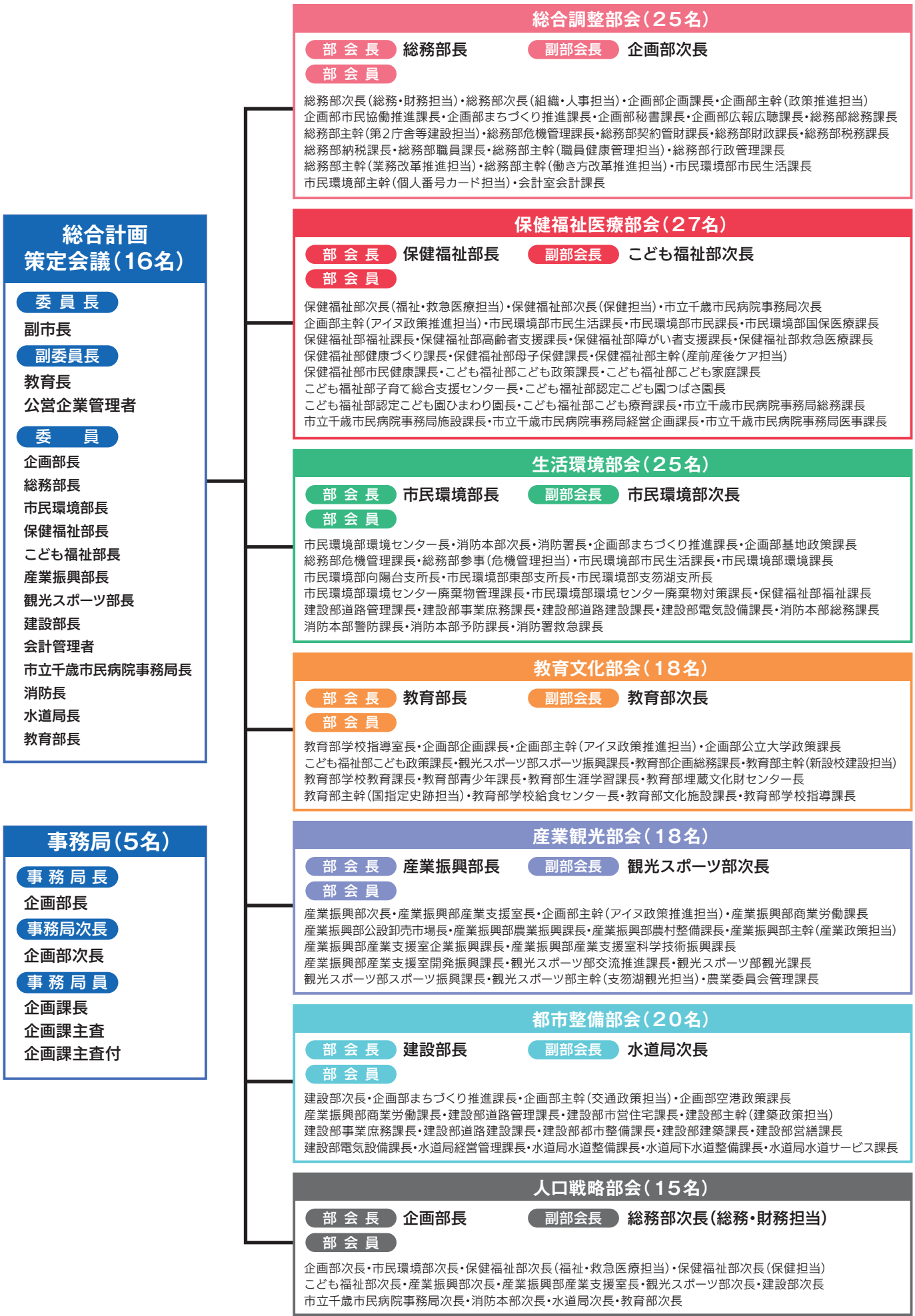
7つのまちづくりの基本目標や展開方針は概ね妥当である。

なお、まちづくりの基本目標や展開方針は、各分野における基本的な方針を示したものであり、その達成に向けては実施計画に定める施策や事業の着実な推進が重要となることから、次のことに留意されることを要請する。

- (1) 常に社会経済情勢や市民の意見を把握し、まちづくりの基本目標や展開方針が時代に即したものとなっているか確認されたい。
- (2) 総合計画を含む市政全般に係る情報提供については、より一層わかりやすく市民に伝わるよう情報発信方法等の工夫に努められたい。
- (3) 総合計画を実行性あるものとするため、実施計画に定める施策等の進捗状況を点検し、迅速かつ適切に見直しを行うなど、総合計画の着実な進行管理に努められたい。



千歳市第7期総合計画策定庁内組織図



千歳市総合計画条例

平成31年3月8日条例第1号

(目的)

第1条 この条例は、市の総合計画に関し必要な事項を定めることにより、市政の総合的かつ計画的な運営を図り、もって市の発展と住民福祉の向上に資することを目的とする。

(定義)

第2条 この条例において「総合計画」とは、市のまちづくりの基本的な指針であって、基本構想(将来都市像、将来人口の展望、まちづくりの目標及びこれらを実現するための施策展開の方針についての構想をいう。以下同じ。)及び実施計画(基本構想を実現するための施策及びその具体的な実施方法についての計画をいう。)からなる市の最上位の計画をいう。

(総合計画の策定)

第3条 市長は、市政の総合的かつ計画的な運営を図るため、総合計画を策定するものとする。

(基本構想の策定等)

第4条 市長は、基本構想を策定し、又は変更しようとするときは、あらかじめ、第7条に規定する審議会に諮問した上、議会の議決を経なければならない。

(総合計画の公表等)

第5条 市長は、総合計画を策定し、又は変更したときは、これを公表しなければならない。

2 市長は、総合計画に基づく施策を計画的に実施するために必要な措置を講ずるとともに、当該措置の実施の状況を公表しなければならない。

(総合計画との整合性の確保)

第6条 市の個別の行政分野に関する計画を策定し、又は変更するに当たっては、総合計画との整合性の確保を図らなければならない。

(審議会)

第7条 総合計画に関する事項を調査審議させるため、市長の附属機関として、千歳市総合計画審議会(以下「審議会」という。)を置く。

2 審議会は、市長の諮問に応じ、次に掲げる事項を調査審議する。

(1) 基本構想の策定又は変更に関すること。

(2) その他総合計画に関すること。

3 審議会は、委員35人以内をもって組織する。

4 特別の事項を調査審議させるため必要があるときは、審議会に特別委員を置くことができる。

5 委員及び特別委員は、次に掲げる者のうちから、市長が委嘱する。

(1) 知識経験を有する者

(2) 関係行政機関の職員

(3) その他市長が必要と認める者

(任期)

第8条 委員の任期は、総合計画に関する答申が終了したときまでとする。

2 特別委員の任期は、当該特別の事項の調査審議が終了したときまでとする。

(会長及び副会長)

第9条 審議会に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、委員が互選する。

3 会長は、審議会を代表し、会務を総理する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第10条 審議会の会議は、会長が招集し、その議長となる。

2 審議会は、委員及び特別委員の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができない。

3 審議会の議事は、会議に出席した委員及び特別委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(専門部会)

第11条 専門的な事項を調査審議するため必要があるときは、審議会に専門部会を置くことができる。

(委任)

第12条 第7条から前条までに定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。

(千歳市総合計画審議会条例の廃止)

2 千歳市総合計画審議会条例(昭和55年千歳市条例第1号)は、廃止する。

千歳市総合計画審議会規則

平成31年3月8日規則第6号

(趣旨)

第1条 この規則は、千歳市総合計画条例(平成31年千歳市条例第1号。次条において「条例」という。)第12条の規定に基づき、千歳市総合計画審議会(以下「審議会」という。)の運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(専門部会)

第2条 条例第11条の専門部会(以下「部会」という。)は、審議会から付託された事項について調査審議するものとする。

2 部会は、会長の指名する委員又は特別委員をもって組織する。

(部会長及び副部会長)

第3条 部会に部会長及び副部会長を置く。

2 部会長及び副部会長は、部会に属する委員が互選する。

3 部会長は、部会を代表し、部会の議事その他の事務を処理する。

4 副部会長は、部会長を補佐し、部会長に事故があるとき、又は部会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第4条 部会の会議は、部会長が招集し、その議長となる。

2 部会は、部会に属する委員及び特別委員の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができない。

3 部会の議事は、会議に出席した委員及び特別委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(審議会への報告)

第5条 部会長は、付託事項について調査審議したときは、その結果を審議会に報告しなければならない。

(庶務)

第6条 審議会の庶務は、企画担当課において行う。

(委任)

第7条 この規則に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、会長が審議会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、公布の日から施行する。

(千歳市総合計画審議会条例施行規則の廃止)

2 千歳市総合計画審議会条例施行規則(昭和55年千歳市規則第4号)は、廃止する。

千歳市総合計画策定会議設置要綱

平成21年6月15日市長決裁

(設置)

第1条 市の総合計画の策定を総合的かつ、有機的に推進するため、千歳市総合計画策定会議（以下「策定会議」という。）を置く。

(所掌事項)

第2条 策定会議は、総合計画の策定を円滑に進めるため、次の事項について調査審議し、かつ、調整する。

(1) 基本構想(案)

(2) その他総合計画の策定に必要な調査・研究

(組織)

第3条 策定会議は、委員長、副委員長及び委員で構成し、別表に掲げる職員をもって充てる。

(任期)

第4条 前条に掲げる委員長、副委員長、委員の任期は、第2条に定める事項について、調査審議等が終了するまでの間とする。

(職務)

第5条 委員長は、会務を総括し、会議を主宰する。

2 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議の招集)

第6条 策定会議の会議は、委員長が必要に応じて招集し、その議長となる。

2 委員長が必要と認めたときは、会議構成員以外の者を会議に出席させ、その者の説明又は意見を聴くことができる。

(策定部会の設置)

第7条 第2条に掲げる事項を調査審議するため、策定会議に策定部会を置く。

2 策定部会の運営に必要な事項は、委員長が別に定める。

(庶務)

第8条 策定会議及び策定部会の庶務は、企画部において処理する。

(委員長への委任)

第9条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、委員長が別に定める。

附 則

1 この要綱は、平成21年6月15日から施行する。

2 千歳市新長期総合計画策定会議設置要綱(平成元年5月17日市長決裁)は、廃止する。

附 則

この要綱は、令和元年5月24日から施行する。

別表(第3条関係)

委員長 副市長

副委員長 教育長 公営企業管理者

委員 企画部長 総務部長 市民環境部長 保健福祉部長 こども福祉部長
産業振興部長 観光スポーツ部長 建設部長 会計管理者
市立千歳市民病院事務局長 消防長 水道局長 教育部長